

報告事項 No. 3-1

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度第1回守谷市保健福祉審議会地域包括ケアシステム分科会
開 催 日 時	令和4年6月24日（金） 開会：14時00分 閉会：15時20分
開 催 場 所	守谷市役所 A棟3階 庁議室
所管課	健幸福祉部 健幸長寿課、介護福祉課
事 務 局	健幸長寿課 小林次長兼課長、市村補佐、山崎係長、宮下係長、安藤係長 介護福祉課 樋口課長、鈴木課長補佐、澤辺係長、長塚係長 計9名

審 議 経 過

（1）第8期守谷市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（成年後見制度利用促進基本計画）における令和3年度の評価について

第8期計画に対する実績及び今後の取組を記載した項目ごとの評価シートにより、令和3年度における事業評価の報告をした。

意見及び質問

- ・ エンディングノートはどれくらいの人が利用しているか。
 - 令和2年度3,000部、令和3年度5,000部、総数8,000部作成し、現在までに約7,000部配布した。
- ・ デマンド乗合交通利用券はどれくらいの人が登録しているか。また、帰りの時間が読みにくく、なかなか利用しづらいが、上手な利用法はあるか。
 - デマンド乗合交通の登録者は令和4年6月1日現在で3,360人（男性1,303人、女性2,057人）4月利用者1,464人5月利用者1,551人。ご意見は担当課の都市計画課にお伝えする。
- ・ 緊急通報システムの設置台数はどれくらいあるか。
 - 令和3年度の実績としては218名の方が利用されている。今年度は、現在20件の申し込みがあり、合計すると238件となるが、中止された方もいるため230件程度の利用となる。
- ・ 在宅医療と在宅介護の連携強化事業で、市民向け研修会をコロナ禍で開催出来なかったとあるが、人数を絞ってやるなどできないことはないのでは。
 - 事業計画の時がコロナ禍の難しい時期であったため、市民向けではなく専門職向けで行うといった流れになった。取手市医師会と2市1町の連携事業のため、ご意見を踏まえながら企画していきたい。
- ・ 成年後見制度を利用している人数と運用を教えてください。
 - 市内の利用者は令和3年10月現在で61名（家庭裁判所資料より）。令和3年度に成年後見制度の中核機関を守谷市役所内に設置した。
- ・ 地域包括センターについて、現在2箇所で開催されているが、次の計画で増加する高齢者の状況を見ながら増設といった考えは。
 - 令和5年度からの業務委託に向けて準備を進めているところ。高齢者人口の増加を踏まえ、スタッフの増員等での対応を考えている。
- ・ まちづくり協議会で高齢者に関する情報を提供とあるが具体的には。
 - 6圏域に4人の職員が1箇所から2箇所担当して参加している。地区によって開催頻度は

異なるが役員会などに出席し、高齢者に関する情報を提供。具体的な事例として認知症声掛け訓練の開催や認知症サポーター養成講座を開催している。

- ・ インクルーシブ公園の計画について、守谷は自然豊かで大小含めて公園がたくさんあるが、市全体で考える公園計画がないことに不満を持っている。市民が本当に利用できる公園計画をお願いしたい。
 - みどりの基本計画やマスタープラン等あると思うが、担当する建設課にお伝えする。
- ・ サロン活動について、コロナ禍でサロンが休止している期間があったが、再開して参加者が減ってしまった。他のサロンの状況は。
 - サロンによっては、人数が減少してしまったところもあり、そういったところには支援をしていく。

(2) 第9期守谷市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定のスケジュールについて

第9期計画策定に向けて今年度を実施する「在宅介護実態調査」、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の説明と計画策定に向けたスケジュールについて説明した。また、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」については、市独自の質問を設定できるので、次回の会議でご意見をいただきたいと説明した。

意見及び質問

特になし

※次回は、9月に開催する予定